

## ○遠野駒形神社巡り

遠野の各地区に駒形神社が鎮座しています。けれども建立の由来や時代は神社によって様々です。遠野が古来の馬産地というだけでなく、いつの時代もあらゆる面で馬と深く関わっていたことを物語っていると感じます。



荒川駒形神社の御札

## 遠野馬通信

馬産地遠野とホースマンを結ぶ  
情報誌

No.112

2026年3月1日



附馬牛町大出の駒形神社

早池峰神社の境内に鎮座しています。無尽和尚が早池峰山に登った時に、早池峰権現が白馬に姿を変えて龍ヶ馬場に現れたのを写生し祭ったのが始まりとされます。



松崎町駒木の駒形神社

平安時代後期の陸奥・出羽（東北地方）を舞台とした後三年の合戦で、八幡太郎義家の愛馬が頸を折って死亡し、その遺体を埋葬したのが始まりとされます。



綾織町の駒形神社

阿曾沼氏時代（阿曾沼氏は南部氏以前に遠野を統治していた一族で最盛期は16世紀末といわれる）に馬の神として蒼駒形神社を祭ったのが始まりとされます。



上組町の駒形神社

寛永4年(1627)、南部直栄が八戸から騎乗した名馬「奥戸(オコッペ)号を祭っています。

\*駒形神社の由来は、「馬とくらし」(遠野市立博物館発行)を参照しています。

## ○生涯現役を貫いて

神奈川県相模原乗馬クラブに所属していた遠野産馬ディー・エース(セ22)が亡くなったとお知らせ頂きました。2005年のセリで遠野を旅立ち、神奈川県内のホースショーや全日本馬場馬術大会 Part II などに出場。最後まで現役馬として活躍し、クラブで大切にされていたそうです。合掌。

### ディー・エース (フリーデンエース)

父 フリーデンスラート 母 スタークイン

2004年4月24日生まれ 井手兵造氏生産



競技中のディー・エース

2017年7月 全日本馬場馬術大会にて